

杵築ゆかりの地方政治家たち(その3)

5月号に続き、杵築ゆかりの地方政治家たちの第3弾です。

◇豊後高田市長 倉田安雄

倉田安雄は、1923(大正12)年、杵築市山香町大字野原字貫井に生まれました。

旧制県立別府中学校を卒業後、満州国三江省公署に勤務し、シベリア抑留の体験も。終戦を経て、1947(昭和22)年に大分県入庁。1975(昭和50)年、総務部次長より豊後高田市へ出向。助役に就任。1978(昭和53)年、県庁に復帰。1981(昭和56)年、林業水産部長を最後に退職。退職後は大分県住宅供給公社理事長に就任。理事長在任中の1983(昭和58)年、多くの豊後高田市民から推されて市長選に立候補、初当選を果たしました。

市長就任後は、積極的に行財政改革に取り組む一方、美和工業団地や大分北部中核工業団地を整備して多くの企業を誘致。雇用の場の創出と地域の産業振興と活性化に多大な功績を残しました。

1998(平成10)年に退任するまで4期15年余り、献身的な努力をして豊後高田市勢の進展に寄与しました。今日、「昭和の町」として全国から注目される豊後高田市ですが、市外出身者である氏がその礎を築きあげたと言っても過言ではありません。

市長退任後は、杵築市山香町の生家で奥様と悠々自適に過ごし、2009(平成21)年死去。享年86歳。

高島宗一郎福岡市長は氏の孫にあたります。

◇中津市長 鈴木一郎

鈴木一郎は、中津市出身の医師・鈴木圭吉の二男三女の長男として1934(昭和9)年に生まれました。

父圭吉は、京都大学卒業後、1939(昭和14)年1月に杵築市上町の佐野医院を仮借して開業。その関係で氏は幼少期を杵築で過ごしています。

杵築小、杵築中から東京都立日比谷高校、東京大学法医学部へ進み、1957(昭和32)年に農林省入省。水産庁参事官、通産省貿易局農水産課長、構造改善局課長、九州農政局次長、東京営林局長、東北農政局長などを歴任しました。

1987(昭和62)年に中津市長就任。4期16年間、財政再建、教育文化施設の整備、中津港の拡充、ダイハツの誘致、中津競馬の廃止などに取り組みました。

2003(平成15)年に市長退任の後は、ライフワークの倭国や卑弥呼などの歴史を調査研究して書籍を出版するなど、悠々自適に過ごしていましたが、今年3月10日に死去。享年79歳。

Info File 09

●問い合わせ
杵築市教育立市宣言プラン
検討会議事務局 TEL0977-75-2411

日めくりカレンダー用 標語を募集します!

杵築市では、平成25年4月1日に「教育立市」を宣言しました。この宣言は、ひとりひとりが「教育が果たす役割」を自覚し、「ひとが育ち、輝くまちづくり」を進めるために地域一丸となって取り組もうとするものです。

そこで、その取り組みの一つとして、日頃子どもたちに伝えたいことを載せた「日めくりカレンダー」を作ります。市民の皆様から日めくりカレンダー用の標語を募集しますので、子育ての指針となる標語のたくさんのご応募をお待ちしております。

【応募資格】

- ・杵築市在住の方
- ・杵築市内各学校に在籍する園児・児童・生徒の保護者

【応募方法】

応募用紙に必要事項を記入の上、郵送、FAX、Eメールで応募先に提出して下さい。※応募用紙は杵築市ウェブサイトからもダウンロードできます。

【宛先】

〒879-1307 杵築市山香町大字野原1010番地2
杵築市教育委員会学校教育課内
杵築市教育立市宣言プラン検討会議事務局
TEL: 0977-75-2411 FAX: 0977-75-1314
Eメール: gakukyo@city.kitsuki.lg.jp

【応募締切日】

平成25年7月25日(木)必着

【選考・作成方法】

応募された標語は、杵築市教育研究協議会小学校国語部会において協議し、掲載の有無を決定します。

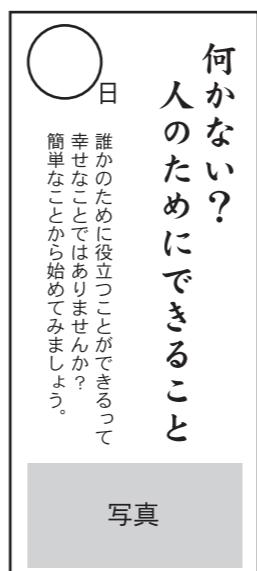
※決定にあたり、ご応募いただいた標語に加筆修正する場合があります。ご了承ください。

※標語等の著作権は、杵築市教育委員会に帰属するものとし、応募用紙に記入された個人情報は、本事業に関わる目的以外では一切利用しません。

【採用標語の発表】

掲載標語決定後、市ウェブサイトによりお知らせします。また、謝礼等につきましては、市ウェブサイトへの標語の掲載をもってかえさせていただきます。

完成イメージ図▶



Info File 08

●問い合わせ
杵築市教育委員会生涯学習課
TEL0977-75-2413

「きつき志民塾」で地域を 盛り上げませんか

「きつき志民塾」は、地域の魅力や課題をもとに、それを「まちづくり・人づくり」につなげていく活動について企画・実践する講座です。

これから地域に関わり何か始めたいと思っている人、既に地域活動をしている皆様、まちづくりリーダー養成事業「きつき志民塾」に参加し、仲間と一緒に杵築を盛り上げていきませんか。

【対象者】 18歳以上の杵築市民

【定員】 25名(定員を超えた場合は抽選をします)

【講師】 林浩昭先生(大分県教育委員、国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会会長)

【期間】 2年間(1年目:基礎コース、2年目:実践コース)

【内容(予定)】 ●基礎コース(平成25年度)

第1回 開講式、講座

第2回 市内宿泊研修・交流会

第3回 まとめ

【開講式】 7月31日(水)19時から

【募集締切り】 7月19日(金)

【応募方法】 申込書に必要事項を記入し、持込み、郵送、Eメールで提出してください。山香庁舎2階生涯学習課・きつき生涯学習館・山香中央公民館・大田中央公民館で受け付けます。募集締切り後に改めてご連絡いたします。

※申込書は市ウェブサイトからダウンロードできます。

また、きつき生涯学習館・山香中央公民館・大田中央公民館でもお受け取りできます。



Info File 06

●問い合わせ
教育委員会教育総務課
TEL0977-75-2410 (内線 224)

小学校適正配置(統合) 説明会を実施します

山香地域各小学校の現状と、杵築市教育委員会の小学校適正配置の基本的な考え方を説明します。小学校適正配置(統合)に興味のある人は是非ご来場ください。

対象	開催日	時間	会場
就学前の児童をお持ちの保護者	7月18日(木)	18時	山香小学校 ※託児あり
地区名	開催日	時間	会場
東山香地区	7月17日(水)		東山香地区公民館
上地区	7月22日(月)	19時	上地区公民館
立石地区	7月23日(火)		立石地区公民館
向野地区	7月25日(木)		向野地区公民館

※どの会場でも参加できます。

Info File 07

●問い合わせ
子育て・健康推進課企画管理係
TEL0977-75-2400

成人の風しん予防接種への助成を開始します

~生まれてくる赤ちゃんを守るために~

現在、全国的に風しんが流行しています。

風しんの免疫を持たない女性が妊娠中(特に妊娠初期)に感染すると「先天性風しん症候群」のお子さんが生まれる可能性があります。「先天性風しん症候群」の発生を予防するために7月1日から予防接種費用の一部を助成します。

【助成対象者】

- ①妊娠を希望する女性
- ②妊娠中または妊娠していると思われる女性の配偶者

【助成対象ワクチン】

- ・麻しん風しん混合ワクチン(MRワクチン)
- ・風しんワクチン

【助成額】

5,000円

【手続き方法】

接種終了後、市役所窓口または健康推進館に下記のものをお持ちください。

- ①医療機関で発行された領収証(予防接種種類の明記されたもの)
- ②印鑑
- ③通帳
- ④母子健康手帳(妊娠中の女性の配偶者のみ)